



# 広報 あくな

住民基本台帳人口と世帯数  
(11月1日 現在)

人口	30,579 (+158)
男	14,225 (+74)
女	16,354 (+84)
世帯数	9,435 (+62)
( )	内は前月比

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
昭和53年12月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



## イチゴの出荷始まる

他産地より一月早く

山彼地区で他産地より一月早い十一月九日からイチゴの収穫が始まり農家は収穫におおわらわです。同地区がイチゴ栽培を導入したのは六年前。一時は霧島に苗を「山上げ」するなどのテスト栽培を行い、昨年から苗を予冷庫に入れ「株冷」をしたハウス栽培で早期出荷に成功し、今年には農家二十九戸が品種を「宝交」にかえ約六割に栽培しています。収穫に忙しい農家の人たちは「出荷先は東京、普通ものが最盛期となるまでが勝負ですが、幸い今年は成育も順調です」と明るい表情でした。

12月号

# 華やかに落成式

## 伸びゆく阿久根市の殿

### 市役所 庁舎完成を祝う 消防署

市庁舎、消防署庁舎の落成式は十一月十五日、  
 鎌田県知事、小里県議会議長や県内各界の人たち  
 をはじめ、市民約一千人が集まり市民会館大ホー  
 ルで盛大に行われました。雨あがりの好天気に恵  
 まれた同日は、長年、市政発展のため貢献されて  
 きた三十三人の人たちが表彰を受けました。

式典では高原茂収入役の開式の  
 ことばと小野健成助役の工事経過  
 報告に続き、坂元善文市長が「市  
 民の皆さんと共に、より豊かな郷  
 土づくりを進めたい」と式辞を述

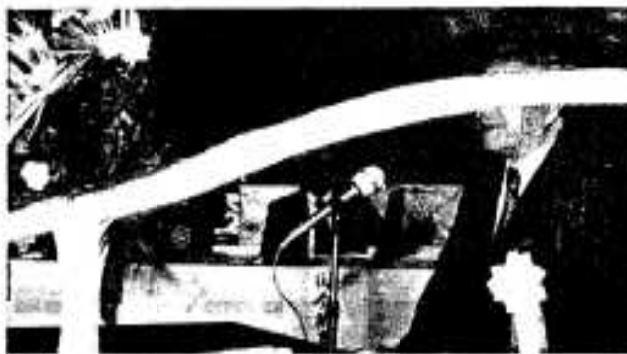


完成を祝ってホールは市民でいっぱい

べたあ、牛之濱水雄市議会議長  
 があいづ。  
 竣工関係者などの感謝状  
 贈呈と  
 政功労者の表彰が行われ  
 たあと  
 鎌田知事や小里県議会議  
 長など  
 祝辞を述べました。

鎌田  
 事は「阿久根市は漁港整  
 備を中  
 に水産加工業も大きく伸

「北藤 健徳として更に発展を」  
 と激励する鎌田知事



「市庁舎の完成は伸びゆく阿久根  
 を象徴している」と激励する  
 小里県議会議長

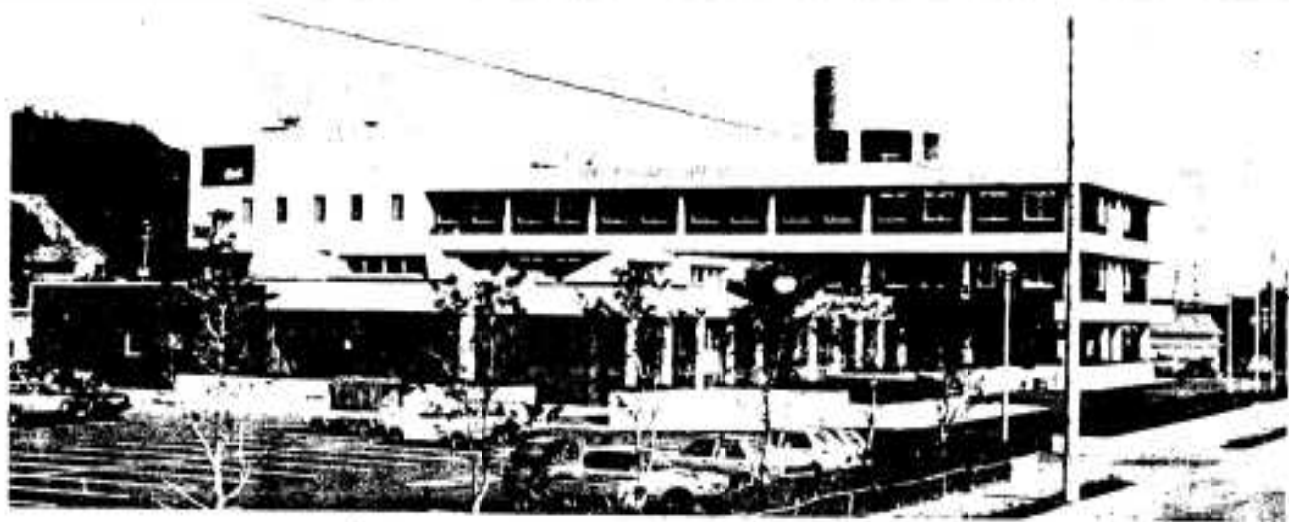
び、また農林業においても農業基  
 盤の整備や農村振興運動などが軌  
 道に乗り、陸に海に確實に発展し  
 ています。今後市、議会、市民  
 が力を合わせ、すばらしい町づく  
 りに助んでください」と激励。小  
 里県議会議長は「容姿、容ぼうと  
 も端麗な市庁舎の完成は、伸びゆ  
 く阿久根市を象徴し、新しい時代  
 へ対応しようとする息吹が感じら  
 れます。三万市民一丸となって、  
 たくましく生きる市勢を築いてく  
 ださい」と祝辞を述べ、会場の拍  
 手を受けました。このあと市庁舎  
 消防庁舎の完成を祝って「駐六」  
 などが披露されました。

ご寄付ありがとうございます



市庁舎、消防署庁舎の落成  
 を祝って、多くの方から記念  
 品などを頂きました。寄贈者  
 の中には鹿児島市で幼稚園を  
 経営されている濱田重治さん  
 が市民憲章碑を寄贈されたの  
 をはじめ、遠くタイ国で活躍  
 されている上松次雄さんの記  
 念品など、多くの方の温かい  
 善意のもとに立派な庁舎が完  
 成しました。新しい阿久根市の  
 機能を十分發揮させることに  
 よって善意に報いたいと思ひ  
 ます。なお、寄贈者は次の通  
 り。(順不同、敬称略)  
 金一封、ゼンタク、出水養鶏  
 組合、旭相互銀行、鹿児島信  
 用金庫、鹿児島銀行、牧瑞子  
 記念品、濱田重治(市民憲章  
 碑)、花田正実(絵画一幅)  
 阿久根ライオンズクラブ(カ  
 ラーテレビ)、危険物安全協  
 会(カラーテレビ)、東源蔵  
 (扁額一幅)、福岡春吉(時  
 計)、松元晃(陶芸品)、久  
 木田稔(樽酒)、有田シズ子  
 (ソテツ)、上松次雄(ライ  
 オン彫刻一式)

伸びゆく阿久根市を象徴し市民へのサービスセンターとなる新市庁舎



表彰を受ける児玉さん

# 児玉さんらを表彰

## 市政功労者として

市政功労者の表彰は市庁舎の落成を記念して行われたもので、長年、市勢発展に貢献された三十三人の人たちが表彰を受けました。表彰は各部門ごとに行われ、地方自治部門が十二人、産業経済部門が十一人、教育文化部門が四人、民生保健部門が六人。受賞者を代表して江良英千代前助役が「阿久根市政の記念すべき市庁舎の落成式で、市政功労者として表彰を受け光栄です。本日的光栄にそむくことなく、更に市勢発展のため努力したい」と謝辞を述べ、会場の拍手を受けました。なお、各部門の受賞者は次のとおり。(あいうえお順、敬称略)

- 地方自治部門
  - 上野重春、江良英千代、大橋一雄、川路利成、京田幸雄、白濱貫徳、羽田義成、橋崎一二、濱崎雅、畑山正吉、宮園岩蔵、若松阪二
- 産業経済部門
  - 大塚善平、大石マツエ、塩田育則、新町常夫、双津末義、谷口友三郎、中野行雄、中村良彦、濱崎末弘、松下一雄、麦生田小次郎
- 教育文化部門
  - 飯田節、新折悟、濱之上九州男、若松庄太郎
- 民生保健部門
  - 岩崎知止、内山達四郎、上三垣弘二、喜多野城、児玉利和、日置幸徳

市役所旧庁舎は昭和二十三年に戦災復興事業の一環として、全額住民の浄財によって建設されたものでしたが、激増する事務量や三笠町との合併によって、増築を重ねて急場をしのいできましたが、各課は分散し市民の皆さんに不便を与えてきました。昭和四十五年三月には市議会に庁舎建設特別委員会が設置され、早急に建設するよう議決されたの



## 市庁舎完成に寄せて

阿久根市長 坂元善文

であります。翌四十六年、四十七年の未曾有の大水災により延期のやむなきに至りました。そして私が市長に就任した当時

節減に努め、建設に踏み切ったのであります。ここにツートンカラーのモダンな庁舎が完成し、十一月十五日落

成式を迎えましたことは、果当局並びに市民各位のご協力の賜物と厚くお礼を申し上げます。新しい市庁舎は開けゆく阿久根市の象徴として、また市民サービスの拠点として、末長く皆さん方に愛され親しまれるものと信じます。

市庁舎の完成を契機に「より豊かに」「より健康に」「より楽しい」住民都市の実現に努力したいと思います。

# 市庁舎写真集

は昨年十一月着工。市庁舎は大林組など五社、消防署は田頭建設など三社が工事を行い、市庁舎は八月末完成、消防署庁舎は三月末完成し、九月二十五日から新庁舎で仕事を始めています。

新市庁舎は清潔を表わす白色と情熱を表わす赤色のツートンカラーのモダンな建物で、総事業費は用地費を含めると約十一億八千万円。消防署庁舎は長島を含めた阿久根地区消防組合の拠点で、総事業費約七千万円で完成しました。

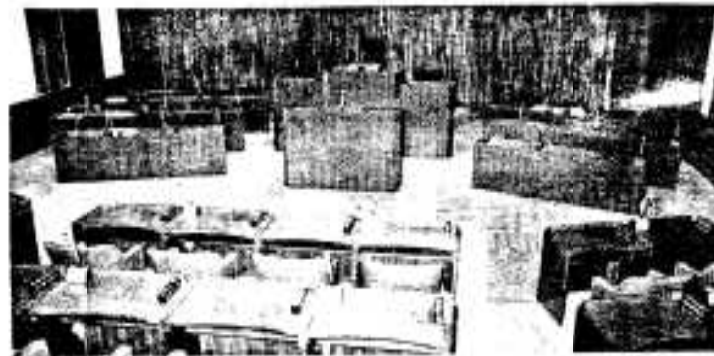
▷広々とした窓口カウンター



▷ゆっくりくろくろげる市庁舎



▷市民の代表が審議する議場

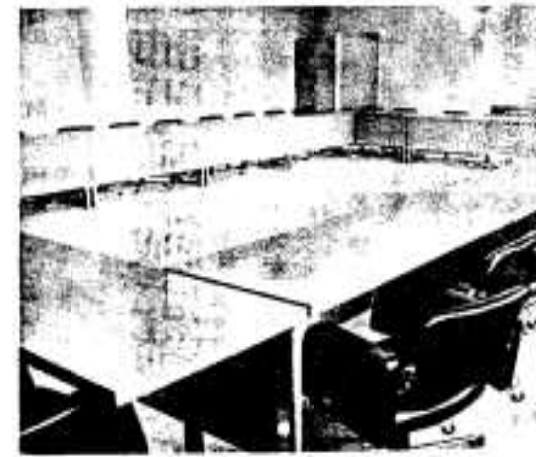


▷議場隣りの議員控室



△皆さんと対話する市長応接室

▽市長室隣りの第1会議室



## ゴミ収集にご協力を

にゴミ置場を設け収集日を記入した立札を立てています。最近、部落によっては犬や猫が食い荒らさないようにしたり、燃えるもの、ガラス類、金物類に区別できるように区切ってかこいをするなどの工夫がなされています。しかし、ゴミの区別については、まだまだ徹底されていないようですので、更にゴミの出し方について次のことを守るようにしてください。

▽ゴミは燃やす処理めるなどの方法で、できるだけ各家庭で処理し、出すゴミを少なくしましょう。

▽ゴミは燃えるものガラス類、金物類に区別し、水切りをよくして名前も書いて出しましょう。

▽ゴミは決められた日の朝九時までにお願いします。祝祭日や年末年始の休日ときは次の収集日に出しましょう。

▽農林漁業や商工業などの事業活動によって生じる多量のゴミは自分で処理しましょう。自己処理できない場合は、燃えるもの、ガラス類、金物類に区分して、丸内の廃芥処理場に運搬すると一トにつき二百円で引取り処理します。

# ハム工場の誘致決定

来年十月  
創業開始  
ゼンチクが産地加工へ

株式会社ゼンチク（本社・東京都港区、鶴橋一社長、資本金十億五千万円）のハム工場進出が阿久根市に決定、約三万平方メートルの工場敷地のあっせんについて市に依頼があり、市では候補地の選定を急ぐことにしています。

同工場は坂元市長が二年前からゼンチク本社を訪れ折衝を続けてきたものですが、同社の横浜市と千葉県船橋市のハム工場の営業成

績がいいこと、阿久根市の食肉

センターが新築工事を始め、来年

から年間十二万頭（五十七年以降

は十八万頭）の処理能力をもつ近

代的な食肉センターに生まれ変わる

ことなどが引き金となって、産地

従業員二百人、将来は五百人

ゼンチクの説明では同工場の建設事業費は十億円で従業員数は二

加工に踏み切ったものです。

念願の企業誘致に成功した坂元

善文市長は「努力が実つてうれし

い。創業は来年十月、郷土、阿久

根の発展の起爆剤になれば」と

明るい表情で話しています。

百人。年間生産目標はハムを中心とした加工製品五千トで、売上目

## 脇本に待望の歯科医

韓国生まれ  
李慶仁さん 来春早々にも開業

脇本診療所跡で北九州市八幡区に住む韓国出身の歯科医、李慶仁さん（41歳）が開業することが内定、第四回定例会で脇本診療所の建物使用許可の議決などを待って、正式に同診療所での開業契約を結び、来春早々にも同診療所での歯科治療が始まります。

同診療所には一昨年、北海道から歯科医が来て開業していました

が、昨年暮れ閉鎖され、市では国

保連合会などを通じて、開業医の

招へいに努力していました。

ところが、今年十月六日付の南

日本新聞「こちら編集局」で、同

地区の歯科診療所閉鎖による開業

標は約五十億円。将来は従業員も五百人にしたいと話しています。

同社の前身は全国畜産協同組合

昭和三十三年に阿久根出張所を開

設し、業界では初めての枝肉の遠

距離輸送に成功。昭和三十七年に

は食肉卸売業に加えて加工食品部

を設け業務を拡張。現在、東京、

大阪のほか、全国各地に三十か所

の営業所をもち、業界をリードす

る畜産加工の大手メーカー。

同社では「鹿児島県は茨城県に

次ぐ、畜産県」で、南九州には枝

肉工場も多い。産地加工によって

輸送費や経費節減もできる」と本

市に進出するハム工場に大きな期

待を寄せています。なお本市では

食品加工工場の誘致は初めて。

医募集の記事が報道され、知人の紹介で知った李さんが、脇本での開業を申し出たものです。

李さんはソウル大学歯学部を卒業、四十年から七年間、ソウルで

歯科医院を開業、四十七年から九州

歯科大学に入り、同大学院で博士

号を取得されています。

早掘りタケノコ  
東京市場へ出荷

阿久根農協

十一月十八日、阿久根農協でタ

あなたも親切

運動に参加を

12月15日から推進月間

サンライフ運動の一環として、

豊かでもくりに満ちた明るく住

みよい郷土をつくるため、十二月

十五日から一月十四日までを親切

運動推進月間と定め、県民総ぐる

みの運動を進めることになりました。

次のことを中心に、みんなで

この運動に参加しましょう。

▽あいさつ先手運動

▽お年寄りや子供に愛の声かけ

運動

▽体の不自由な人に愛の声かけ

運動

▽バス・電車での席ゆずり運動

▽その他小さな親切の励行

公給領収証を  
受けとろう

県では、十二月を料理飲食等消費

税の「公給領収証交付受領強調月

間」と定め運動を進めています。

料理店、バー、旅館、飲食店な

どを利用された際に支払う料金は

は、料理飲食等消費税が十割含ま

れています。これらの店の経営者

は、この税金の受領証として公給

領収証を交付しなければならぬ

ことになっています。公給領収証

を必ず受け取りましょう。

# 公民館整備すすむ



## 市政懇談会の声、みのる 大川地区に公民館

十一月十六日、大川の場で大川地区公民館の起工式が行われました。同公民館は市政懇談会で要望のあった「大川校区に公民館を」という要望を受けて建設に踏み切ったもので、総事業費約三千四百万円のうち三千三百万円は原電立地促進対策交付金、

### 尻無公民館が完成

七月着工した尻無地区公民館がこのほど完成、十一月十六日完成祝賀会が行われました。同公民館は鉄筋コンクリート造り二階建てで延面積は約九十平方メートル。一階は消防車庫、二階が公民館です。

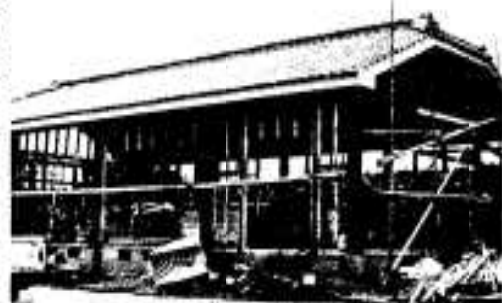
### コミュニティ事業などで公民館を改築へ

赤瀬川の中村部落

老朽化していた中村公民館が改築されることになり、十月改築工事に着手し、一月末完成を目標に工事が進められています。

中村公民館は大正六年に建設された木造公民館で傷がひどく、農村振興運動のコミュニティ育成事業を導入して改築に踏み切ったもので、鉄骨造り平家建て延面積百二十一平方メートル。総事業費は五百四十五万円で、うち県が百十六万円の補助することになっています。

黒崎兼弘中村区長は「念願の公



工事が進む中村公民館

民館建設を契機に、話し合い運動をもとに村づくり運動を進めていきたい」と話しています。なお、コミュニティ育成事業による公民館建設は大洲川に続いて二番目

## 在宅医さん

- 十二月十七日
  - 北国医院 ②0016 (本町)
  - 林病院 ③0836 (本町)
  - 石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 十二月二十四日
  - 阿久根内科 ②0578 (新町)
  - 田中医院 ③0553 (大丸)
  - 濱之上医院 ②600 (駒馬場)
- 十二月二十九日
  - 上野医院 ③1055 (本町)
  - 中村病院 ②0015 (大丸)
  - 平 医院 ③2626 (古里)
- 十二月三十日
  - 北国医院 ②0016 (本町)
  - 高多医院 ②0038 (大丸)
  - 黒木医院 ⑤0200 (下村)
- 十二月三十一日
  - 堀切医院 ②0263 (高松)
  - 内山病院 ③1551 (高松)
  - 石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 一月一日
  - 阿久根内科 ②0578 (新町)
  - 林 病院 ③0836 (本町)
  - 濱之上医院 ②600 (駒馬場)
- 一月二日
  - 上野医院 ③1055 (本町)
  - 田中医院 ③0553 (大丸)
  - 平 医院 ③2626 (古里)
- 一月三日
  - 北国医院 ②0016 (本町)
  - 中村病院 ②0015 (大丸)
  - 黒木医院 ⑤0200 (下村)



故・牛之浜 小矢さんに  
勲五等 宝章

北市議会  
副会長の故  
牛之浜林矢  
さん(勲五  
等瑞宝章が  
贈られました。牛之浜さんは云

る八月十日67歳で永眠されましたが、昭和二十二年町議会議員に初当選以来、市議会議員や市収入役などを歴任され、地方自治発展のため貢献。その間、市議会副議長や大川小・中学校のPTA会長などの要職にあつて産業文化の発展や健全な学校教育の向上に尽力されました。

# 県漁港課長一行が現地視察

漁業関係者 7次計画への編入を要請



牛之浜漁港を現地視察する西元県漁港課長（右から3人目）

五十七年度から始まる漁港整備第七次計画の策定を前に、十一月十八日西元市県漁港課長一行が本市を訪れ、阿久根新港、臨本漁港などの現地を視察しました。

現地視察には坂元善文市長や坂元庄蔵、阿久根漁協長も同行、市と漁協が話し合っただけで決めた整備計画などを示し、第七次計画策定について次のように要請しました。

**阿久根新港の拡張** 現在、六次計画で新港

の南側防波堤の延長工事を進めています。水揚げ増や長崎・阿久根間のフェリー就航の予定などから狭くなるのは必至。そこで第七

次計画で引き続き南側防波堤を延長し、同時に北側に新しい防波堤を築き、新港を現在の約二倍に整備拡大していただきたい。

**臨本漁港の整備** 黒之浜港は約二百六十隻の

漁船がひしめき、現在、局部改良工事が進められ、来年度で拡張工事を終るものの、漁船の大型化な

## 海でも無灯火は危険です

夜間、イカ釣りなどを楽しむ遊漁船が多いようですが、無灯火で釣りを楽しんでいる遊漁船が多いようです。無灯火の遊漁船は航行

している他の漁船が気付かないため接触事故の原因となります。夜間は遊漁船も標識灯をつけて釣りを楽しまないものです。



## 国道389号線の整備を陳情

坂元市長、園田外務大臣と会談

全国市長会理事会に出席した坂元善文市長は10月5日園田直外務大臣を訪問。西九州観光ルート整備の一環として、阿久根を起点とし長島、天草を経て長崎に通じる国道389号線の整備促進について協力を要請しました。席上、坂元市長は「国道389号線は長崎と天草西海岸を経て鹿兒島を結ぶ基幹道路であり、同路線の整備は双方の産業文化の発展はもとより長崎、福岡、下田温泉、大江、崎津天主堂、長島、黒之瀬戸、阿久根の風光明媚な観光地に恵まれており観光開発にも役立ちます。同路線の整備を促進して頂きたい」と要請。これに対して園田外務大臣は「私は天草出身。同路線の重要性は十分認識しており早期整備のため努力したい」と述べました。

どに伴い、出漁準備港および避難港などに困っています。そこで、臨本浦の深田港を黒之浜港の補充港として整備していただきたい。

**牛之浜漁港の整備** 牛之浜漁港は五十一年

度、五十二年の二年計画で北側に七十二メートルの防波堤を築いていますが、五十四年度、五十五年度で更に十メートル延長する計画で予算要求しています。七次計画では現在の

港の三倍にする計画で、南側に新港などに困っています。深田港をもった新漁港に建設して頂きたい

**佐湯漁港の整備** 佐湯漁港の第三防波堤を五

十四年度、五十五年度で五十メートル延長し百七十メートルの防波堤にして、第七次計画で第二防波堤と第三防波堤の間に百三十メートルの物揚げ場をつくるよう助成をお願いしたい。

このほか倉津漁港の入口に新しい防波堤を築き、現在の約二倍の漁港に整備拡大する考えを明らかにするなど具体的な構想を打ち出して、更に県と協議を重ねながら漁港整備第七次計画への編入を、強く要望することになっています。

「はしか」は発病すると死亡率の高い肺炎、脳炎、中耳炎、角膜炎などを併発することがあり、「はしかは命定め」とまでいわれていますが、乳幼児を守るワクチンが開発されてから、その心配もなくなったといっただけでよいでしょう。

わが国の「はしかワクチン」の開発研究はめざましく、このワクチンを使用することにより、死亡率を激減でき、万が一かかったときは、その症状を軽くできます。すでにワクチン接種を受けましょう。

（出水医師会）

はしか

健	康
教	室

# 阿久根農高に栄冠

## 市内一周駅伝大会



午前10時、一斉に脳本をスタート

第二十七回市内一周駅伝大会は十一月二十六日、駒山仁田から折口、多田、鶴川内、山下を経て大川中学校までの八区間25・2で、行われ、市内の職場チームや青年団などが健脚を競い、一般混成チームは阿久根農高、職場チームはゼンタク、青年団チームは西目Aチームが優勝しました。

大会は雲ひとつない絶好のコンディションの中で行われ、職場チーム、青年団チームは二年連続ゼンタクと西目青年団が優勝しました。各成績は次のとおりです。

一般混成チーム ①阿久根農高 (山崎、川添、道畑、十島、石本) 馬場園、福永、井竜) 1時間19分55秒 ②三笠陸友会 ③大川陸友会。

職場チーム ①ゼンタク (西田、後藤、神之田、新伊、松下、長山、尻無、山下) 1時間26分28秒 ②阿久根市農協 ③市役所走ろう会。

青年団チーム ①西目青年団A (馬見新、西園、新柄、西田、濱

市民のひろば

崎、馬見塚、富吉、宇都、尾上) 1時間28分59秒 ④4月クラブ ⑤折多青年団。注・青年団は九区間。

### 作文は新坂さん 書道は石田さん

税を知る週間で表彰

このほど税を知る週間にちなんだ作文コンクールで阿久根中学校三年生の新坂久美子さんが出水税

### 抑制スイカ 栽培に成功

阿久根農高

阿久根農高で試験栽培した抑制スイカがハウスで見事に成育し、園芸農家の話題となつています。同校農学科(四十一人)では品種ごとに専攻生を決め指導していますが、抑制スイカは二年生の山下裕一君と京田幸春君が取り組み八月十六日紅こだまを種、九月五日ハウス内に定植。株間を四十分どり実エンドウのように立てて栽培したところ十月十日着花、十一月中旬には一・一・五の大きさに成育、糖度も十二度と甘く季節はずれと思われない味覚でした。



スイカの生育を見る山下君(手前)と京田君

務署長賞を受賞しました。審査にあたった戸上正春署長は「新坂さんら、まだ直接関係のない生徒さんが、税の制度やしきみについて公平な立場で正しく理解していることに感心しました」と話していました。また書道部門で同校一年生の石田宏子さんも出水地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞し、二人ともうれしそうです。

同校の稲森重吉先生は「ハウス内なら十一月中旬までは暖房なしでも二十度以上を確保できますが一本の苗に一個のスイカ。産地化して東京方面に出荷しなければ採算になりません」と話しています

### 御冥福をお祈りします

- 内山 セツ 87 (高松) 連四郎
- 川原 スミ子 56 (大丸) 美幸
- 高良 フミ 76 (大丸) 武敏
- 新留 美喜子 0 (永田上) 一男
- 日笠山要吉 80 (大尾) スヤ
- 中津濱則雄 28 (段) 康子
- 宮崎 隆男 23 (上桑) 隆信
- 中村 ハエ 78 (的場) フヨ
- 倉津 清一 80 (倉津) サエ
- 新町 フイ 81 (上野) サエ子
- 尾崎 末義 58 (新町) スミ
- 平 一枝 48 (中村) 照美
- 中野 榮 73 (田代中) 政道
- 西園 久美子 45 (海) 健一
- 福永 ヨシノ 86 (浦) 休一
- 中村 キミ 77 (大尾) 文子
- 寺地 助蔵 74 (的場) シツオ
- 鳴海 良雄 72 (橋之東) 綱子
- 野村 ハツギク 75 (小瀬) 芳松
- 梶尾 豊義 60 (黒之浜) ハルエ

### 誕生 おめでと

- 出生児 保護者 区名
- 飛松 亮介 巳行 (西目)
- 佐藤 桂子 重義 (佐藤)
- 寺地 真美 正末 (尻中)
- 藤園 エリ子 盛雄 (高之口)
- 倉津 雄介 昭徳 (倉津)
- 島中 和俊 光徳 (遠矢)
- 西廣 陽一 逸男 (高松)



# 創立百周年を祝う

## 脇本小で記念式典

脇本小学校創立百周年記念式典は十一月五日行われました。

同日は同校の卒業生ら約五百人が出席、創立百周年を祝って同校鼓笛隊が脇本商店街をパレード、記念碑の除幕式のと、午前十時から同校体育館で式典が行われました。

式典では江良英千代実行委員長が百周年記念事業の経過を報告、新名主同出水教育事務所長などのあいさつのもと、坂元善文市長は「脇本小学校は多くの優秀な人材



校門を出る鼓笛隊のパレード

を社会に送り出してきました。皆さんも新しい時代を目指して勉学に励み、買実剛健の誇り高い伝統を更に高めてください」と激励。これに対し宮田忠校長は「更に教育内容を充実させ、名門・脇本の小の名に恥じない校風を築くよう

努力します」とあいさつ、児童代表の奥田真由美さんは「先輩の築いた誇りと伝統をけがすことのないよう最善の努力をします」と謝辞を述べました。

式典後は子供たちや卒業生らが歌や踊りなどを披露、百周年を祝いました。同校は明治七年出水郡分校として創設され、明治十一年独立。卒業生は約一万三千人。

### 「図書を購入して」と市立図書館に寄付

大丸・牧瑞子さん

「主人の意志を後世に」と、このほど大丸の牧瑞子さんが、市立図書館に図書購入費として二十万円を寄贈されました。

牧さんは市役所に勤務されていた牧教雄さんの奥さん。「主人は苦しい闘病生活の中で、人生に本を読むことと書くことがなかったら、どんなにみじめだろうと言

続けて他界しました。心ばかりですが、図書購入のたしにしてください」と寄付されたものです。牧教雄さんは今年九月二十八日46歳で他界。市山岳会長などを努め、市民運動会では体育功労者として遺影で表彰を受けました。



市立図書館に寄付する牧瑞子さん(円内は教雄さん)

わたしのおとうさんは、いつも汗びっしょりになって帰って来ます。おふろに入るとき、体が太っているため、すぐお湯があふれてしまうのでこまりますが、一日中働いた疲れが外に流れているのだと思います。夜になるとビールを飲みます。するとすぐ陽気になっ

て歌をうたいます。とてもオンチなので人がいるときは、たいへん恥ずかしいです。それに家ではよくプロレスをして遊びますが、ちっとも負けてくれません。でも、私はそんなおとうさんが好きなのです。いつまでも大切にしようと思っています。

- 築地 利江子 弘行(赤瀬川)  
尾崎 雅代 建司(陣之尾)  
徳田 憲二 富士夫(牟田)  
本蔵 貴博 勝巳(浦)  
田中 弓子 一徳(丸内)  
倉津 拓郎 雅樹(楯)  
岩崎 亜希子 義明(大川島)  
半藤 志穂美 長蔵(牛之浜)  
柏木 美幸 重美(中村)  
佐藤 憲一 治憲(高之口)  
柿本 晋太郎 敏明(海)  
平 弥生 勝利(段)  
佐藤 有香子 孝雄(町)  
藤田 奈美 一雪(馬場)  
佐藤 美穂 重美(長谷)
- 次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。
- 香典返し寄付(敬称略)  
平照美(中村) 倉津穂(倉津)  
西園健一(海) 嶋海子(橋ノ東) 中村勉(尾崎) 宮原秀義(上原) 溝上登(橋手) 下藤豊志(尻無中) 松元義広(高松) 末吉昇(遠矢) 新井友助(戸) 垂泰蔵(琴平町)
- 婦人子供服製造一級 沼田スエノ、左官一級、上藤康雄、上藤晴弘、左官一級、愛甲良磨、牛之濱勝昭、建築二級、出口信夫。

### 技能検定合格者

市長選

四日告示、十四日投票日

一人もれなく投票を

来年度は、四年目ごとに行われる統一地方選挙の年です。阿久根市では、一月十四日に市長選挙が行われます。

これは、私たち住民に代わって市政を行う人を選ぶ大切な選挙です。市民の皆さん、全員投票して立派な人を選びましょう。

投票できる人

今回の市長選に投票できる人は昭和三十四年一月十五日以前に生まれた人で、今年十月一日以前に転入届けをして阿久根市民になられた人です。ただし、投票日前に市外へ転出した人は、投票することができません。

投票日に投票できない人は

投票日に、どうしても市外に出なければならぬ用事のある人、あるいは出産その他の事情で、やむを得ず投票できない人は、選挙管理委員会へ申し出れば、告示期間中（午前八時三十分～午後五時）に投票できます。

時間を忘れないように

投票時間は、午前七時から午後六時までです。しかし、第十投票所（田代小学校）第十四投票所、（本之牟礼分館）第十七投票所、（単人中学校）の三つの投票所では、投票時間が午前七時から午後五時までです。

成人式は一月三日

昭和五十四年の成人式は一月三日午前十時から市民会館大ホールで行われます。対象者は昭和三十三年四月二日から昭和三十四年四月一日までに出生した人で、住所が阿久根市にある人または保護者の住所が阿久根市にある人となっています。成人式への参加申し込みをされてない方は、区長さんを通じて市社会教育課に早目にお申し込みください。

のかけない人のために

投票用紙には、自分で書くのが原則ですが、字がわからなかったり、体が不自由で字が書けない人は、投票所で申し出れば係員が代わって書いてくれます。だれを書いたかは、絶対に秘密にします。

禁止されている行為

選挙運動ができるのは、立候補の届けをした日から投票前日まで、この期間以外はできません。

選挙運動の期間

園児を募集します

市立の各保育所、児童館では十二月十日から一月末日まで、五十四年度の園児を募集します。定員は願本保育所が百二十人、その他の保育所、児童館が各六十人となっています。ご希望の方は各保育所児童館にお申し込みください。また、市内のめぐみ幼稚園、阿久根幼稚園では十二月一日から五十四年度の園児を募集しています。定員は各百二十人です。ご希望の方は、直接お申し込みください。

選挙運動の禁止者

選挙事務関係者、特定公務員、未成年者、選挙権をもたない人、教育者、国または地方公務員。

戸別訪問の禁止

選挙運動のため、戸別に訪問することはできません。

氣勢を張る行為

選挙運動のため、連呼行為することとはできません。ただし、演説会や街頭演説などは別です。

その他投票などについて、よくわからないことがありましたら市選挙管理委員会に、お尋ねください。

ストーブは自動消火装置つきを

皆さんの家庭で使用されている移動式ストーブは、五十三年六月三十日から自動消火装置がついていなければ使用できないことになっています。最近、特に空気が乾燥しており、旧式の石油ストーブによる火災が全国各地で発生しています。ストーブの取り扱いには十分注意されると共に、自動消火装置つきでないストーブは、早目に取り替えてください。

季節の話



体力づくり  
糖尿病、高血圧、心臓病などの運動不足病にかかりやすい中年以後の人たちがトレーニング効果をあげるには、スタミナを高める目的で、酸素をなるべく体に取り込むようにすることが重要です。

それには歩いたり、走ったりして肺や心臓を刺激するのが簡単に効果的だといえます。大阪市立大学の井関教授は、一日二十分から三十分位歩くことから始めて、次第に速度をあげて歩くように努めやがて歩いたり走ったりしながらマイペースを守り続けることだと言っています。

年賀状  
古い友だちや遠くに  
お住まいのご親戚からいただく年賀状は、元旦の朝の楽しみのひとつです。年賀郵便の特別扱いが十五日から二十八日までですが、実際には二十日頃までに出さないと、元旦に配達されないこともあるようです。折角の年賀状です。元旦に届くように出したいものです。また年賀状を出すときは「市内」「県内」「県外」別に東ねて出したいものです。